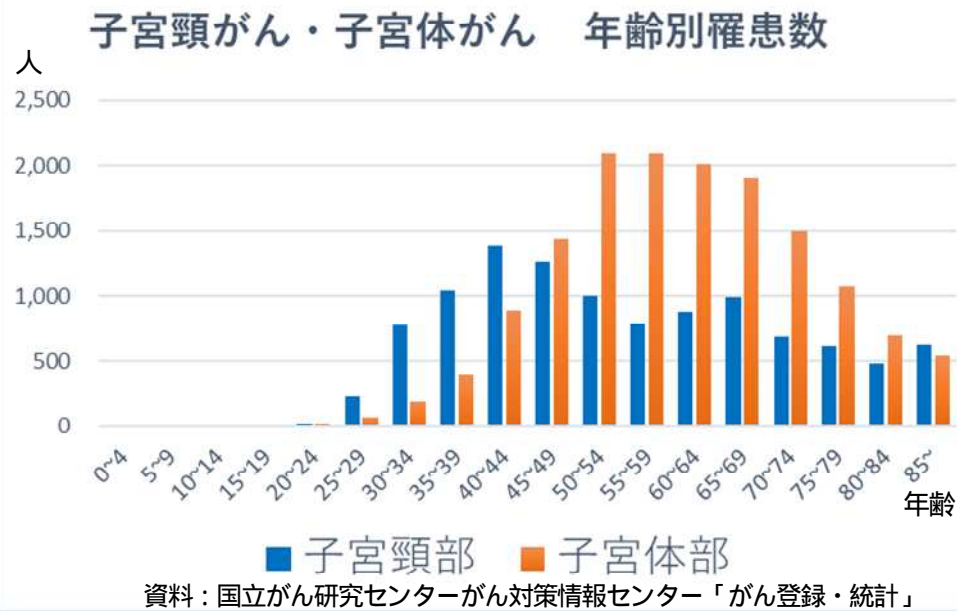


# 子宮がんが増えていきます!



## 女性の32人に1人がかかる病気

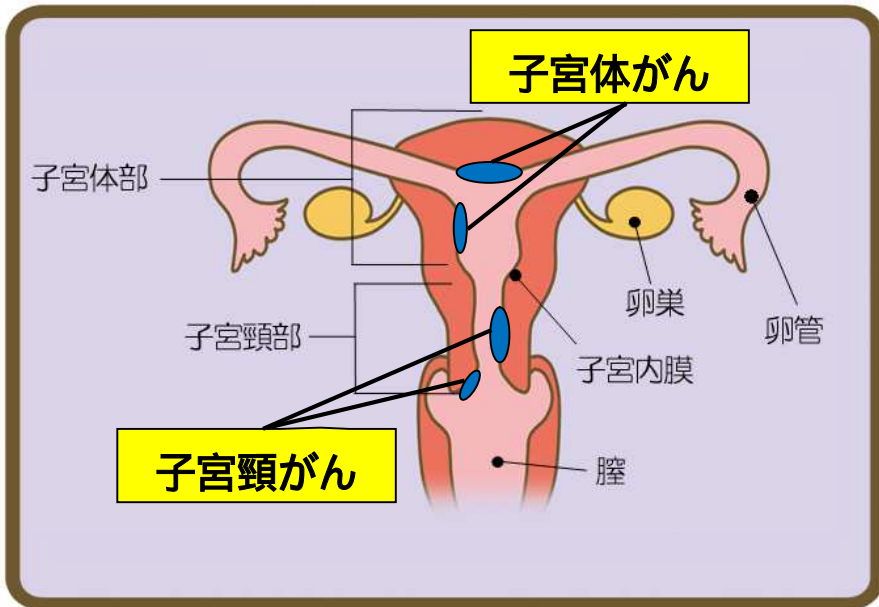


子宮がんにかかる日本人女性は、現在 **32 人に 1 人**とされており、女性のがんの中で**第 5 位**となっています。特に、**若い世代での子宮頸がんの罹患**が増えています。また、厚生労働省の発表によると、2017 年の子宮がんによる死亡数(女性)は、6611 人で**年々増加**しています。

### がん罹患数(2014年)

- 女性 1位:乳房 2位:大腸 3位:胃 4位:肺 5位:子宮  
 男性 1位:胃 2位:肺 3位:大腸 4位:前立腺 5位:肝臓

## 子宮がんの特徴



子宮がんは子宮頸がんと子宮体がんがあります。

### 子宮頸がん

20代から増加し30代後半がピーク。

HPV(ヒトパピローウイルス)の感染が関与している。



- ・性交渉経験がある
- ・喫煙者
- ・妊娠出産回数が多い

### 子宮体がん

40代後半から増加し、50代、60代がピーク。



- ・月経不順
- ・閉経が遅い
- ・肥満
- ・妊娠出産回数が少ない
- ・乳がんや更年期障害でホルモン治療中

## 子宮がんの早期発見・早期治療のために

子宮頸がん検診は、**20歳**から**2年に1回**受診することが勧められているがん検診です。集団検診で受診できます。子宮体がん検診については、医療機関での受診が必要になります。



不正出血、おりものの異常、性交渉後の痛み・出血等

**自覚症状ある時は早めに医療機関へ受診**

異形成からのがん化には喫煙等の生活習慣も関係!

**禁煙**をしましょう



ご不明な点や健康についてのご相談がある際にはお気軽に本会までお問い合わせ下さい。



# JA熊本厚生連健康管理センター

施設所長 粟津 雄一郎

TEL 096 (328) 1256 FAX 096 (328) 1229